



創世会  
嶺岡 慎悟

**デジタル化を推進する組織の設置をすべきでは**

**Q** ポストコロナ社会において、デジタル化の推進は必要不可欠である。デジタルトランスフォーメーション（DX）を実現するためにDX推進課やDX戦略本部を設置するべきではないか。

DXとは・・・  
データとデジタル技術を活用して、サービス、業務等を変革し、競争上の優位性を確立すること



**DX戦略を検討する推進本部を設置し、組織のあり方を検討していく**

**A** ポストコロナにおいて持続可能なまちを築いていくには、あらゆる分野においてデジタル化を推進し、大きく変革する必要があると考えています。

庁内にDX戦略を検討する推進本部を設置するとともに、外部有識者や地域の方などにも参画していただく、オール掛川による組織のあり方を検討していきます。

**マイナンバーカードの普及率向上策は**

**Q** デジタル化の推進、マイナンバーによる地域経済の消費喚起のためにも、マイナンバーカード普及率向上策に取り組むべきでは。

**広報かけがわなどを活用し、普及促進を図っていく**

**A** 普及率向上に向けては、広報かけがわにマイナンバーカードの紹介や、マイナンバーカードの案内を掲載していきます。夜間窓口の開設や、臨時開庁により、マイナンバーカードの交付業務を行う予定です。今後も広報かけがわやホームページなどを活用して、利便性や安全性などをお知らせすることで、より一層の普及促進を図っていきます。



アクティブ  
マネジメント・  
公明クラブ  
窪野 愛子

**犯罪被害者等支援条例制定早期実現のため委員会の設置を**

**Q** 犯罪被害の当事者やご家族に寄り添った本市の条例制定の早期実現には、支援を必要とする人の意見や要望を反映するために、委員会の設置が必要と思いががが。

**委員会の設置は考えていないが、条例制定の作業を進めていく**

**A** 条例制定においては見舞金の支援だけでなく、相手に寄り添った相談や情報提供の充実、日常生活の支援など、多様な支援の内容について検討していく必要があります。掛川警察署の「犯罪被害者支援連絡会」においても、関係団体と情報共有を進めています。委員会の設置は考えておりませんが、可能な範囲で支援を必要としている方から意見を聞くとともに、庁内の関係各課を

中心に条例制定の作業を進めていきます。

**将来にわたって安定的な財政基盤の構築を**

**Q** 安定的な財政運営基盤を構築するために、令和3年度当初予算は歳入に見合う予算規模に圧縮すべきでは。

**過度に基金に依存しない健全な財政運営に努めていく**

**A** 今年度は、新型コロナウイルス感染症対策などのため、財政調整基金の残高が大きく減る見込みとなり、今後の財源不足が懸念されています。行政経営方針に位置づけた事業やポストコロナを見据えたまちづくりに必要な事業を確実に実施するため、事務事業の見直しや、新たな財源確保に努め、予算規模の適正化と財政調整基金の残高確保を図り、過度に基金に依存しない健全な財政運営に努めていきます。

**【その他の質問事項】**

・パラダイム(物の見方や捉え方)の転換による庁内組織機構編成について